

## 第 17 回山口市議会議会改革検討協議会 会議報告書

開催日時	令和 2 年 10 月 20 日 (火) 13:30～15:00				
開催場所	第 1 委員会室				
出席者	○会 長 山本貴広 (県都創生山口) ○副会長 湊 和久 (自由民主党山口) ○委 員 馬越帝介、藏成幹也 (自由民主党山口)、瀧川 勉、山下 宏 (県都創生山口)、村上満典 (公明党)、植野伸一 (ふるさと共創やまぐち)、氏永東光 (高志会)、尾上頼子 (日本共産党)、山見敏雄 (市民クラブ) ○委員外議員 竹中一郎 (山口維新の会)				
記録者	書記 金田	欠席者	なし	傍聴	(一般) 0 人 (報道) 1 人

以下のとおり概要を報告します。

### 1 第 16 回協議会報告書について

- ・副会長から協議内容を説明。出席委員で確認し、修正なし。

### 2 協議事項

#### (1) 議員定数 (議会改革フォーラム) について

- ・フォーラム当日に実施するアンケートについて
  - 配布資料の「選択式」で実施することを確認
- ・当日の役割分担について
  - 一人一役として、全議員を割り当て、運営することを確認
- ・フォーラム後のスケジュールについて
  - フォーラム終了後、11 月 10 日から 12 月 10 日までフォーラムの録画配信にあわせ意見募集を実施。12 月中下旬までに意見を取りまとめ、協議会に示し、議員定数に関する最終答申に向けた協議を開始。2 月の下旬までに答申案の確定と議長への答申を行い、3 月定例会の最終日の上程という予定で進めていく

#### (2) 政務活動費について

- ・前回の協議を受け、会派での協議結果を報告し、それに基づき協議を行った。
  - ・「案を示してもらおうと、具体的な協議に入れると思う。政務活動費を会派ではなく、個人に交付という形が取れないか」、「広報に係る費用、広報誌等については、しっかりと按分をしていくというところから始めてはどうか」、「広報誌の発行については、苦勞もあるので、按分すれば発行しやすくなる」、「按分の考え方がどれに該当するかも含めて一定の目安が欲しい」、「按分の考え方は必要。通信費や広報物など、個別具体的に話していく必要がある」、「山口市の手引きは厳しい水準にあり、使いづらくなっているという認識がある。まずは、基準を緩和し、そのうえで額を増やし、透明化を図ったうえで誰からのチェックにも堂々としていられるようなものにしたいという考え」等の意見が出された。
- 協議のポイントを絞りながら、引き続き協議を進める。

### (3) 倫理条例について

- ・前回の協議を受け、会派での協議結果を報告し、それに基づき協議を行った。
- ・「現在の議会基本条例に掲げられている内容で十分だと考える。必要な事案が出たら、議論をして対応を決めたらよい」、「必要性は感じており、先進事例を研究し、何が山口市議会にふさわしいのか議論の余地はある」、「現状必要はない」、「今の状況では必要ない。議員が自覚をもってやれば、今のままで全然必要ない」、「必要はない。議会基本条例を整理するのは賛成」、「いらないという訳ではなく、どういった時に必要になるのかといった辺りも含めもう少し議論を深めては」等の意見が出された。

→ 話を整理し、次回その内容を提示。

### 3 まとめ及び次回協議に向けた確認事項等

- ・次回の協議内容は、「議員定数（議会改革フォーラム）」、「政務活動費」、「倫理条例」。

※次回（第18回）は、11月17日（火）13時30分から